

特集

JAさつぽろ女性大学

# レカレッジ

**Lady** (女性)が

**Link** (つながり)を持って

**Life** (生活)について

**Liberty** (自由)に

**Learn** (学ぶ)ところ

第1回 開講式・健康づくりセミナー《宮下るみ先生》

“これからがとっても楽しみ！年齢の上限がもっと上がればなあ…”

“笑いながら楽しく運動することが出来て良かったです！皆さんとの距離も少し縮まった気が—！”



2月19日（水）

受講生の皆さんが、初めて顔を合わせた初日。緊張感漂う開講式とは一変、ひとたび体を動かすと緊張もほぐれ、自然に笑顔がこぼれました！



若い世代とJAさっぽろとのつながりをより深めようと、今年初めて開講を迎えたJAさっぽろ女性大学「Lカレッジ」。十一月十三日には全てのカリキュラムを修了し閉講式が行なわれ、吉田副組合長より一期生一人ひとりに修了証が手渡されました。

Lカレッジは、JAさっぽろに集う組合員やその家族である女性たちを対象とした講座スタイルの学習の場で、食と農を基軸に健康・文化・

Lカレッジ 第一期閉講

第2回 整理収納セミナー《伊藤実枝子先生》



“帰ってすぐにも実践したい！”

“普段からの心かけ、大事ですね。先生も気さくで、とってもステキな方でした！”

4月16日（水）

主婦の皆さんにとっては永遠のテーマ！？「整理・収納」について、お互いの悩みと解決法を発表し合うグループ学習が大いに盛り上がりました。



福祉などの学習を通じて、より多くの知識や教養の習得、更なる生活の充実、また地域で活動し合える仲間作りのきっかけになればとの思いから、開講にいたしました。

コンセプトは、「Lady（レディ）が、Link（つながり）を持って、Life（生活）について、Liberty（自由）に、Learn（学ぶ）ところ」。年六回の講座には、古いや料理教室、ビューティーアップなど多彩な内容を盛り込んでおり、講座でのグループ学習を通して、受講生同士が地区の垣根を越えた横のつながりを深められるのも、このLカレッジの魅力の一つとなっています。

第3回 占いを通しての人生観《深川導運先生》

“手相だけでなく、人としての姿勢や考え方、色々な事を学び有意義な時間でした”

“時間が足りなかった！あつという間でした”



7月16日（水）

当初から、楽しみにされていた方も多かった導運先生の講座。手相から、ズバリ心の中を見透かされた方も……！？先生の掛けてくれる言葉の一つ一つが、とっても心に染みました。



JA組織の活性化には、組合員の加入者数増加に加え、青年部や女性部をはじめとする部会活動、組合員と職員との協同活動、とりわけ女性の力が不可欠です。現在、JAさっぽろにおける組合員の平均年齢は七十二・九歳（平成二十六年三月末時点）。組合員の高齢化が進むなかで、Lカレッジが希薄化しつつあるJAと若い世代とのつながりに歯止めをかけるきっかけとなり、ここで築かれた新たな絆から、更なる協同の輪が広がることが期待されます。

信頼し合える仲間づくりの場

既に募集が始まっている第二期は、講座毎に実施した受講生へのアンケートに加え、今回運営委員としてシカレッジに参加した六名の女性職員からの意見等を踏まえました。今期の課題を生かしてさらにパワーアップした講座内容となつていきます。女性ならではの目線から、女性にとってより心地よい場所となるように、今後も随時改善を重ねていきます。

## 第二期、始動

### 第4回 日帰り研修旅行《千歳市防災センター・キッコーマン》



“普段出来ない事を体験出来て良かった！”

“これまでの講習でお話し出来なかった方たちとも交流があり、楽しかったです”

8月20日（水）

バスに乗っての日帰り研修旅行は、千歳市の防災学習交流センター“そなえる”とキッコーマン醤油工場を見学。移動中や見学中に受講生同士の会話も増え、一段と仲が深まりました。



第2期は、こんな講座を予定しています！

### 第5回 お弁当セミナー《中本ルリ子先生》

“毎日のお弁当作りで、おかずがワンパターン化していますがレパートリーが増えて嬉しい！”

“タマネギが甘くて本当においしかったです。先生のトークも楽しかったー！”



10月15日（水）

元気いっぱいの中本先生をお迎えし、厚別支店で実施したお弁当セミナー！美味しいお弁当を食べた後には、いつの間にかコーヒーを手にお喋りに花が咲く皆さんの姿がー！ブチ女子会、いいですね♪

	開催日時	内容
第1回	平成27年 2月17日(火) 9:30~12:00	*開講式* 姿勢美人講座 〈相澤幸一郎先生〉
第2回	4月14日(火) 10:00~12:00	アロマとハーブを楽しむ 〈吉田のり子先生〉
第3回	6月16日(火) 10:00~12:00	初めての手話教室 〈札幌協事務局講師〉
第4回	8月18日(火) 9:00~16:00	日帰り研修旅行 〈陶芸体験・工場見学〉
第5回	10月20日(火) 10:00~12:00	干し野菜・ピクルス作り 〈長谷部直美先生〉
第6回	12月15日(火) 14:00~16:30	プリザーブドフラワーで クリスマスリース作り 〈滝口由佳先生〉 *閉講式*

### 最終回 ビューティーアップセミナー・閉校式《山岡紀子先生》



11月13日（木）

一人ひとりに修了証が手渡された閉講式。「こんなの久しぶり〜！」と緊張する皆さんの姿がとっても印象的でした。ビューティーアップセミナーでは色について多くを学んだ皆さん。似合う色を味方につけて、美しさにも磨きがかかりました！



“楽しいイベントは元気になるエッセンス！毎回楽しく過ごせました”



“自分に似合う色が分かって、嬉しかったです！色のイメージって大切なんですね。”

第二期のお申し込みは、平成二十七年一月十五日まで。詳しくは経営企画室（六二一―九一―二）、または各支店窓口へお問い合わせください。たくさんのお申し込みをお待ちしております。

「この年会費でいいの!?!」  
しかレッジは、そう思わずにいられない  
盛り沢山の内容でした

第1期受講生にインタビュー!



三上亜紀さん  
(北札幌地区)

長谷川…しかレッジ、本当に楽しかったですよね。一般で開催されている講座だと内容が偏っていることも多いけれど、こうやって単発物で色々な講座を受けられるというのが魅力的だと思う!

三上…私も、正直こんなに楽しいとは思っていませんでした(笑)。!こういつた講座は初めてだったので、もつと重い空気のなかで黙々と話を聞くというのを想像して…。でも、来ている方々はみんな元気だし、和気あいあいとしていてとつても良い雰囲気でしたよね。

小林(裕)…受講生がJAさっぽろの組合員(家族)に限定されていて、話があいやすい部分もあったかもしれないですね。お互いに共通点があったり、意外な共通点も見つかったり。

三上…あまり範囲が広すぎても、その場限りということになってしまいそうですもんね。

小林(祐)…同じ市内に居ても、組合員同士で顔を合わせて一緒に何かをするなんて機会は、なかなかないものね。今回の出会いをきっかけに、なんだか自分の幅が広がったような気がします。

長谷川…講座のバランスも良かったですよ。日常生活や仕事でも実際に使えるような知識だったり、実践もあって!

小林(裕)…内容が多岐に渡っていて、普段あまり興味がないなと思うことでも聞いてみると意外と面白かったりね。新しい発見も多かったと思うな。

小林(祐)…占いにしても、パーソナルカラー診断にしても、知らない自分を発見する機会が多かったと思います。立ち止まって考えさせられたり、前向きになれたり、毎回とても良い時間を過ごせました。

三上…日帰り研修で行った防災センターも、小さい子供が居る私にとってはとても良い経験になりました。緩降機での降り方も、やってみなければ分からないし、なかなかそんな機会ってないから。

小林(裕)…私は意外とお弁当講座が印象に残っていて、実は今更お弁当か…とも少し思っていたんですけど、実際すごく参考になりましたね。

長谷川…一緒に参加していた職員さんも親しみやすかったですよね。自分の利用する店舗



長谷川陽子さん  
(白石地区)

の職員さんであれば、窓口へも気軽に行きやすくなるよね。

小林(祐)…企画はもちろん、毎回の講座は細かい気遣いが行き届いていて、本当に女性の立場で考えてくださっているんだなって思いましたよね。

長谷川…司会のお二人も、プロの方だから引き込まれるし、講師の先生、司会者、運営とそれぞれがしっかりとしているから受講する側としてはとても安心して楽しむことが出来たと思うな。

小林裕子さん  
(厚別地区)



小林祐美さん  
(厚別地区)

小林(祐)…第二期の内容もとても魅力的ですね。次も、楽しみに参加させていただきたいと思っています。

長谷川…仕事が上手く調整できれば私も参加したい!しかレッジって、こんなに明るく楽しいんだよってこと、もつと多くの方に知っていただきたいですね!  
取材にご協力頂いた皆さん、ありがとうございました!

よこ  
組合員紹介  
が お  
篠路地区

継承

熊木  
大輔  
ひとみ



なんとなくやってきたこれまでに  
区切りをつけ、  
ようやく、農業と真剣に  
向き合い始めた。  
六年目の覚悟と、挑戦。

### 三世代で営む農業

秋の収穫を終え、玉葱農家では選別作業もようやく落ち着く十月下旬。今年は、平年並みですね。収穫してみると大きさにバラつきがあって、気持的にはもう少し...というところでした

が――  
今年の出来をそんな風に振り返るのは、篠路地区で主に玉葱を生産している熊木大輔さん。祖父である盛一郎さんを筆頭に、後継者である基雄さん夫妻、そして大輔さん夫妻の三世代三夫婦で、玉葱四町、ジャガイモ三反に加え約四十品目の夏野菜を生産している。

昭和十六年に盛一郎さんが上富良野から入植後、水田を転作して玉葱を作るようになったそうで、大輔さんが三代目。

「朝は、自宅から実家へ出勤してきて



# 組合員紹介



みんなでご飯を食べるし、お昼も一緒に夕食もご馳走になることが多いので助かります(笑)」

食事も仕事も、常に家族が顔を揃えるという熊木さん一家。大輔さん夫妻の仲の良さもさることながら、家族仲の良さもまた引けを取らないほどだという。

## 恩人の畑で作る玉葱

昔から、農業を継ぐ事は全く考えていなかったという大輔さん。

「考えてみれば、後を継げと言われたことも、手伝いを強制されたことなくて。本当に自由にやらせてもらっていったんだって、今改めて思います」

学生時代は部活動に没頭し、両親の仕事を手伝った記憶もほとんどない。

学校を卒業し、アルバイトをしながら自分の将来を模索しているうちに、自然と農業を手伝うようになったそうだ。

「こんなことを言うと怒られてしまうかもしれないけど、正直なところ、他にやりたい事が見つからなかったんです」

就農、といえるほど、農業への熱意はなかった当時。当然ながら身も入らず、なんとなく手伝う日々が続いたが、見よう見まねで少しずつ仕事を覚えていき、六年目を迎えたこの春は、ついに畑の一部を任せてもらえるようになった。

「生前にお世話になった方の畑を今年からお借りしていて、そこを任せてもらっているんです。それもあって、今年から特に力が入ったというか、必死になったというか。六年目にしようやく、なんです(笑)」

恩人の畑で下手なものは作れない。天国から笑われないように。そんなプレッシャーを自分にかけながら、今年は今まで以上に農業と真剣に向き合うことが出来たという大輔さん。その分、多くの課題も浮き彫りとなったが、それもまた、来年以降への意欲とつながっているのだという。

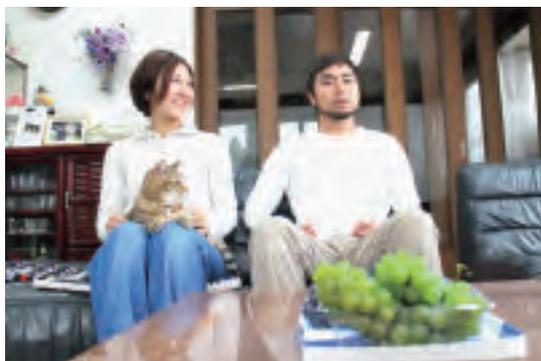
## パートナーの存在

覚悟を決めて、農業と向き合えるようになったのは、奥様であるひとみさんの存在も大きい。

「慣れないことを一生懸命やってくれている横で、僕が中途半端にやるわけにはいきませんから」

二年前に結婚し、以来、農業とは縁がなかったものの、大輔さんと共に畑に立ち続けてきた。ほんわかした印象のひとみさんだが、外見とは裏腹に、一時はタイ尔職人だった父の後を継ぐ事も考えたこともあるというくらい根性の持ち主で、今では、トラクターに乗って手伝うこともある。

「私は、手伝うことに抵抗はなかったし、虫も全然平気なんです。実際にやってみると楽しいし！でも、意外と手伝っている奥さんたちが少ないんですよ。それは寂しいかな」



▲結婚の決意について、「やっぱり“農業、やってもいいよ”って言ってくれた事が大きいかな」「“やらなくていいよ”って言われたけどな～(笑)」

畑での担当は、主に夏野菜。手伝っているうちに顔なじみの生産者も段々と増え、しのろとれたてつこ生産者直売所では、毎朝二人が仲睦まじく野菜を陳列する姿がすっかりお馴染みとなった。

「彼女は、どんな事でも自分なりの楽しみ方を見つけてるのがすごく上手なん

です。だから、仕事も色々工夫しながら楽しんで手伝ってくれていて」

心強いパートナーの存在が、自身を奮い立たせる糧となっている。

## 一歩ずつ、確実に

来期、地区の青年部長に就任予定の大輔さん。積極的に参加している青年部の活動は勉強になる事も多いそう。これまで交流する機会のなかった生産者との繋がりもまた、良い刺激になっているという。

「新しい事に挑戦したり、食欲に頑張っている生産者の話を聞くと、自分も玉葱農家としてまだまだ頑張らないと！って背筋が伸びます」

現在は、しのろとれたてつこや地域のスーパーでの販売、学校給食への提供をしているが、今後は新規販売ルートの確保や生産規模の拡大など、新たに挑戦したい目標も見えてきた。

「野菜の方は奥さんと母さんに任せて、来年以降は玉葱の方をもうちょっとやってみたいと思っています。父さんと相談して、様子を見ながら、少しずつ大きくしていければな」と

家族や仲間たちに支えられながら、大きな節目を迎えた今年。焦らず、自分のペースを保ちながらも確実に農業人としての道を歩み進めてきた大輔さん。

「農業とは、家族が力を合わせて営む仕事と暮らし」。

技術だけではなく、代々受け継がれてきたそんな想いもまた、次の世代へと継承されつつある。

(二〇二四・十二・二十三取材)



## 札幌大球できました。 最盛期！伝統野菜を試験栽培

10月下旬、札幌伝統野菜である札幌大球の収穫が清田区で行なわれ、2,573玉を収穫しました。

これは、清田区の生産者12名により今年の春から試験的に栽培を行なっている「札幌伝統野菜づくり」の一環で、今年挑戦したのは「札幌大球」「札幌大長ナンバン」「札幌ミドリ」「札幌白ごぼう」の4種類。札幌大球を除く3品目については、今夏、直売所等で販売が終了しており、今回収穫した大球も市内のスーパー等で販売されました。

高齢化などにより就農人口が減少するなかで、「都市農業の新たな展望を見出したい」との思いから始まった有名伝統野菜の栽培。今後も、伝統野菜の復活へ向けた取り組みが進められます。



▲テレビ局の取材も同行しました。



▲札幌大球を作付けした一人、柳瀬徹さんは「以前から興味があった札幌伝統野菜。今後も、自分の畑との相性を見極めながら作付けていきたいです」と伝統野菜作りに意欲的。



10月31日(金)  
JAさっぽろ青年部

## 販売の現場の声を、今後の活動に活かす ～平成26年度 青年部講演会～

JAさっぽろ青年部（宮崎勝吉部長）では、部員33名が参加のもと、平成26年度の計画事業である講演会をジャスマックプラザホテルで開催しました。今年度は、株式会社フレッシュワンの津嘉田大資氏を講師に迎え、「販売の現場より～今、生産者に求めるもの～」をテーマに講演いただきました。株式会社フレッシュワンは、大手デパートの青果売場を担っている企業で、津嘉田氏は、大丸札幌店で青果バイヤーをされています。講演では、現場で聞くお客様の生の声や現在の野菜販売の動向など、生産者が普段「気になってはいるが、なかなか聞く機会がない」内容を聞くことができ、札幌産農産物の可能性を探るべく活発に質問も投げかけられました。

講演終了後の懇親会には、講師の津嘉田氏も参加され、生産者と販売する立場での交流も更に深まり、今後の札幌の農業、青年部の活動を盛り上げる糧となりました。



10月15日(水)～1泊2日  
女性部北札幌支部

## サロマ湖方面にて観楓会 綺麗な紅葉にうっとり

女性部北札幌支部（横山静江支部長）では、JAまつりの慰労を兼ねて毎年恒例の観楓会を実施致しました。山の水族館やオホーツク流氷館などを見学し、網走監獄の説明時には涙を流される場面もありました。（高橋特派員）



10月19日～3泊4日  
琴似クローバー会・発寒クローバー会

## 晴天に恵まれ、九州を満喫

琴似クローバー会（石川秋夫会長）と発寒クローバー会（山根正雄会長）では、合同研修旅行を実施致しました。空路福岡に入り、別府・阿蘇・宮崎・指宿・鹿児島を巡り、各地の歴史および景観を存分に堪能しました。期間中は晴天に恵まれ、出発した時とは正反対の気温に驚きましたが、全員無事元気に日程を終え帰路につきました。（高瀬特派員）





10月20日(月)～1泊2日  
北札幌支店年金友の会

## 秋真っ只中！登別・洞爺湖自然を巡る3日間

北札幌年金友の会(相澤 保 会長)では、会員 19 名の参加により、登別・洞爺湖方面へ視察研修旅行を実施致しました。初日は、カルビー千歳工場や小林酒造を視察後、“たらこの詰め放題”に挑戦！夜は登別温泉でのビンゴ大会で大いに盛り上がり、翌日はパークゴルフと登別伊達時代村に分かれて楽しみました。昭和新山ロープウェイから眺めた見事な紅葉、壮瞥での果物狩り、最終日は洞爺湖クルーズで秋の風を感じ、バター作り体験と中山峠での今年最後の紅葉を堪能しながら両手いっぱいのお土産とともに帰路に着きました。

(奥村特派員)



10月20日(月)～3泊4日  
資産管理部会西町支部

## 本州の最北端 大間崎がある下北半島を駆け抜ける

資産管理部会西町支部(岩村利雄支部長)では、下北半島方面へ親睦研修旅行を実施致しました。山間部では紅葉も丁度見頃で、初日は釜臥山から津軽湾と太平洋の二つの海が見える景色を堪能し薬研温泉へ。二日目はマグロ漁で有名な大間から奇岩が並ぶ仏ヶ浦へ美しい奇岩の連続に驚嘆しました。海岸線は細い山道とカーブの連続で、胃も左右に行ったり来たり。3日目は恐山の三途の川を渡り、4日目は三内丸山遺跡と観光物産館でお土産の買い物と大忙し。あっという間に愉しかった3泊4日の旅も無事に終わりました。

(小林特派員)



10月25日(土)  
しろいし友の会釣り部会

## 絶好の釣り日和！第62回釣り大会開催

参加者 17 名が 1 艘の船で長万部沖の大物マガレイを狙った今大会。予報では波が 1.5m もあり心配されましたが、出港してみると波はほとんど無く気温も暖かい絶好の釣り日和でした。ぽつぽつあたりは来るものの数は期待ほど伸びず、大物と呼べるものはあまりいませんでしたが、今年最後の大会も楽しく終了致しました。来年度も元気な姿で友の会釣り大会に参加いただける事をお待ち申し上げます。

(内山特派員)



### 大会結果 (敬称略)

優勝	榊原 直明	第3位	阿部 哲也
準優勝	土本伊佐雄	第4位	清水 昇
		第5位	辻 直則



## マンションビル街に現れたメゾネット賃貸住宅



### 施設の概要

敷地面積	799.91 m <sup>2</sup> (241.97 坪)
構造規模	木造 (2×4 工法) 2階建て・3LDK・6戸 1階 40.11 m <sup>2</sup> / 2階 43.08 m <sup>2</sup> 合計 83.19 m <sup>2</sup> (25.16 坪)
設備	都市ガス・エコジョーズ暖房機・エアコン・LED照明・J:COM・浴室TV・ウォシュレット・カーポート・ロードヒーティング

### ◆施主 佐藤 隆一 氏 (中央支店組合員)

#### マンション街にあえて低層賃貸住宅

今回新築した賃貸住宅の敷地には、老朽化したアパート1棟と貸家3棟が建っていたのですが、2年前大雪の年にアパートの集合煙突が倒壊する事故をきっかけに当時の入居者のご理解で全戸に退去を戴き、更地にしておりました。

敷地の東側は、札幌市の遊歩道があり八重櫻の並木や藤の木々が植えられ、町内会で様々な花や植物の管理をしている癒しの空間となっています。また、西側には、改修したとはいえ築80年の自宅と手入れしてきた庭園、敷地の奥には札幌軟石の石倉があります。さらに、南側の正面玄関の門の横には、大正時代祖父たちが建てた開拓碑、馬頭大神、金比羅様のお社が祭られ、これらは長年見てきた景観そのものだそうです。

当初の建築プランでは、4階建ても検討されたそうですが、どうも「そぐわない」というのが一番の印象で、どの様に自宅景観と調和させるかの結果がこの建物でした。

#### J Aの施主代行方式について

良いシステムだと思います。不動産の建替えは今回が2度目となりましたが、相続税対策を含めた計画でもあり、どの様に資産を残していけるかの思案のしど

ころでもあったそうです。相談した中央支店相談課の職員からの提案もありましたが、施主としては、建築等については色々な意見も申し述べたし取り入れてもらった。また、ホクレンの施行管理者としての監理もあり建築中もとにかく安心していられたそうです。

#### 出来栄と満足度

建物自体の完成度には大変満足しています。何より近所の住人から住み替えの申し込みがあったぐらい、評判の建物になりました。それは住まいの環境として、隣地に自宅の庭を借景している“ある有名コーヒー店”と合わせ眺めると、マンションビルに囲まれながらもこの一角だけは、小さな森に包まれ大正、昭和の時代の風が流れているようなレトロな雰囲気、昔ながらの円山にいる様に感じるからではないでしょうか。

建物の名称も遊歩道にならって「プロムナード円山裏参道」としました。また“J Aの施主代行方式による施設建設は、アフター体制もきちんと対応してくれると伺っているので安心していきます”とのお言葉をいただき、その期待にこたえ続けられる様に我々も万全の体制を敷いて行きたいと考えます。

お忙しい中取材に応じていただきました佐藤さん、誠にありがとうございました。

J Aさっぽろでは資産管理事業を通じて、組合員の皆様のお役に立てるよう様々な提案・相談・サポートを行っておりますので、資産活用のご相談は、各支店相談課、不動産プラザにお任せください。

## 復興支援定期貯金 組合員の皆さまのご協力により、 「援（たすく）」 今年も義援金を被災地へ

東日本大震災により被災された方々へのお見舞いと復興を願い、JAさっぽろが6月から9月までの期間で募集した復興支援定期貯金「援（たすく）」に、今年も多くの組合員の皆さまからご協力をいただきました。

今年で四年目を迎える「援」の取り組み。11月13日(木)、藤田組合長は日本赤十字社北海道支部を訪問し、お預け入れ総額の0.01%相当額である100万円を義援金と寄贈しました。改めまして、皆さまの善意に対し心よりお礼を申し上げます。

▶「皆さまのお気持ちを、しっかりと被災地へお届けさせていただきませう。藤田組合長より目録を受け取る大崎政仁事務局長。



## 今年も、たくさんのご声援をありがとうございました!

### JAさっぽろ野球部ー平成26年度結果報告ー

今年度の活動を終え、皆様に結果報告をさせていただきます。

今シーズンも多くの皆さまから温かいご声援をいただきましたこと、部員を代表してお礼申し上げます。当野球部は、この春から新入部員2名とマネージャー2名が加わり20名体制で、「JA大会全道優勝」を目標に日々練習に取り組んでまいりました。本誌5月号には選手紹介を掲載させていただいたことで、過去に例のない多数のご声援をいただき、選手たちは皆様の声を力に変え精一杯頑張りました。

残念ながら、目標には届かず「石狩支部予選3位」という悔しい結果に終わりました。

来シーズンも皆様のご期待に応えられるよう、1月下旬より練習を開始し「JA大会全道優勝」目指して頑張りたいと思いますので、今後とも応援よろしくお願い申し上げます。 JAさっぽろ野球部 監督 高橋 健太



大会名	結果	試合内容
A級選手権	優勝	○【準決勝】6-0/札幌市消防 ○【決勝】1-0/札幌市役所
国体札幌予選	第4位	×【準決勝】0-1/北海道赤十字血液センター
天皇杯札幌予選	第4位	○【1回戦】2-0/北海道赤十字血液センター ×【準決勝】0-2/ほくてん札幌支店
JA石狩管内野球大会	第3位	×【1回戦】1-2/JA北いしかり ○【3位決定戦】7-0/JAいしかり
北海道知事杯札幌予選	優勝	○【1回戦】11-1/札幌市役所(延長10回) ○【準決勝】10-1/札幌市消防局 ○【決勝】2-1/ほくてん札幌支店(延長12回)
北海道知事杯道央ブロック	準優勝	○【準決勝】1-0/北広島市役所 ×【決勝】1-2/石狩市役所
練習試合		○ 7-4/分画センター × 1-2/JA北いしかり × 2-3/石狩市役所 △ 3-3/苫小牧埠頭 × 0-1/日高町役場 ○ 一/尚志学園 △ 一/尚志学園
通算		10勝7敗2分

### 個人打撃成績

	打席	打率	本塁打	盗塁		打席	打率	本塁打	盗塁
伊藤 壘	66	0.200	1	3	小本 真也	4	0.000	0	0
斉藤 竜太	70	0.262	0	5	橋本 直人	10	0.375	0	0
高橋 健太	13	0.090	0	0	荒井 政直	4	0.250	0	0
水口 雅孝	72	0.163	0	1	佐々木崇宏	35	0.178	0	0
坂上 智幸	11	0.100	0	0	菅原 直人	75	0.238	0	9
吉村 賢人	68	0.158	1	1	佐々木大二郎	2	0.000	0	0
藤澤和佳哉	61	0.080	0	0	高橋 健	2	0.000	0	0
神馬 光徳	15	0.200	0	2	池田 祐太	73	0.140	1	4
森清 幸輔	54	0.159	0	1	北林 貴行	1	0.000	0	0
チーム成績	636	0.176	3	26					

### 投手成績

練習試合・公式戦通算	勝利	敗戦	セーブ	防御率	練習試合・公式戦通算	勝利	敗戦	セーブ	防御率
佐々木崇宏	6	4	2	0.48	高橋 健太	0	0	0	0.00
池田 祐太	2	2	0	1.96	佐々木大二郎	0	1	0	1.80
小本 真也	2	0	0	2.07	高橋 健	0	0	0	0.00

# 導入から4ヶ月 更なる改善へ向けてCSリーダーミーティング

11月14日(金)、北農ビルにてCSリーダーミーティングを実施し、各店舗でCS(組合員・利用者満足度)改善プログラムを中心的に進めている窓口・渉外担当のリーダー32名が今後のCS改善活動について議論しました。

CS改善プログラムは、西町支店を除いた全店舗で導入を終えており、現在はCSサポーターの定期的なサポートの下それぞれの店舗で自走中。グループごとに情報交換を行なったリーダーたちは、日頃の活動の悩みを打ち明けながらより良い活動になるポイントについて話し合いました。



年末年始  
営業のご案内

	12/30(火)	12/31(水)	1/1(木)	1/2(金)	1/3(土)	1/4(日)	1/5(月)	1/6(火)
本店経済センター	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業
ローンプラザ	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業
金融共済窓口	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業	通常営業
自動車損害調査センター	通常営業	休業	休業	休業	休業	休業	通常営業	通常営業
厚別相談課	通常営業	休業	休業	休業	休業	通常営業	通常営業	通常営業
ATM(※)	稼働	休業	休業	休業	休業	休業	稼働	稼働

(※)札幌厚生病院ATMについては、12月30日(火)～1月4日(日)を休止とさせていただきます。

## 理事会だより

### ◆第七回定例理事会

平成二十六年十月三十日(木)、午後時より本店役員会議室において第七回定例理事会が開催された。

### ●委員会等報告事項

#### 一、金融・共済委員会報告

平成二十六年十月二十九日に開催した金融・共済委員会での協議内容について、以下の通り説明された。

・金融・共済事業にかかる「平成二十六年度上半期仮決算実績報告」並びに「平成二十六年度上半期行動計画の総括」について報告を受けた。

・共済事業にかかる「J.Aと連合会の一体的な自動車損害調査体制」について、平成二十七年以降以降予定されている自動車損害調査体制の全国展開の段階的実施に対する当組合の取組み概要について報告を受けた。

・各支店で月一回開催している、ローン相談会の来店者数が少ないという実態を踏まえて今後の対策を考えて行くべき旨の質問があった。

#### 二、経済・相談委員会報告

平成二十六年十月二十九日に開催した経済・相談委員会の協議内容について以下の通り報告された。

・経済・相談事業にかかる「平成二十六年度上半期仮決算実績報告」並びに「平成二十六年度上半期行動計画の総括」について報告を受けた。

・経済事業にかかる玉葱選果機の平成二十七年改修について、現在、玉葱部会と協議を進めている事が経過報告された。

・昨年発生したジャガイモシストセンチュウに関するその後の経過報告で、今年は一件の

発生について報告がされた。

### 三、総務・企画委員会報告

平成二十六年十月二十九日に開催した総務・企画委員会の協議内容について、以下の通り報告された。

・「平成二十六年度上半期仮決算実績報告」および経営企画部門・総務部門・人事部門の「平成二十六年度上半期行動計画の総括」について報告を受けた。

### ●仮決算報告

一、平成二十六年度上半期仮決算実績報告  
平成二十六年度仮決算内容について詳細に報告された。

(総務・企画委員会、金融・共済委員会、経済・相談委員会報告案件)

二、平成二十六年度上半期行動計画の総括について  
各担当部門にかかる平成二十六年度上半期行動計画総括内容が未達項目を中心に説明された。

(総務・企画委員会、金融・共済委員会、経済・相談委員会協議案件)

### ●協議事項

#### 一、地区別懇談会資料について

平成二十六年十一月十七日から開催する地区別懇談会用資料の内容について説明され、可決決定。

#### 二、第十七回通常総代会の開催日時等について

第十七回通常総代会を平成二十七年六月三十日(火)共済ビル六階共済ホール(札幌市中央区北四条西二丁目)で開催する事が説明され、可決決定。

#### 三、信用事業方法書(為替取引)の部変更について

西町地区の支店再配置に伴う内国為替事務所の変更である事が説明され、可決決定。

四、信用事業方法書(金銭債権の取得または譲渡)の部変更について  
およびこれに付帯する事業の部変更について  
西町地区の支店再配置に伴う取扱事務所の変更である事が説明され、可決決定。

五、宅地等供給事業実施要領の一部改正について  
西町地区の支店再配置による宅地建物取引業免許の店舗登録廃止に伴う一部改正である事が説明された。また、平成二十六年十月十日付、ワルツ西町店も新西町支店内に店舗を構え「不動産プラザ西町店」と愛称を改め始動する事、更には同日をもって各統括支店の管理下である全賃貸管理・相談部門の愛称が「不動産プラザ」と統された旨が補足説明され、可決決定。

●報告事項

- 一、内部監査結果報告
- 二、平成二十六年度上期苦情・事故等の発生状況について
- 三、コンプライアンス事故の発生状況について
- 四、平成二十六年度コンプライアンス・プログラムを取り組み状況について（上期）
- 五、平成二十六年度上半期余裕金運用実績報告
- 六、平成二十六年度第3四半期余裕金等運用計画額および運用方針について
- 七、総体的なリスク量の報告について
- 八、リスクの量的管理報告
- 九、平成二十六年度九月末貸出金に係る信用集中リスク報告
- 十、平成二十六年度上半期の子会社等に対する信用供与等額の実績報告
- 十一、平成二十六年度JA共済コンプライアンス点検結果報告
- 十二、JAと連合会の一体的な自動車損害調査体制について
- 十三、平成二十六年度施設建設応援キャンペーン実績報告
- 十四、九月末組合員加入・脱退状況報告
- 十五、十月の動静と十一月の予定について
- 十六、札幌協同振興株の平成二十六年度上半期実績報告

（閉会：午後三時五十分）

人事異動

◆異動（十月十日）

- ▲水口沙恵  
〈異動職〉 総務部付（平岸支店勤務）  
〈現 職〉 平岸支店金融共済課金融共済係
- ▲小林直樹  
〈異動職〉 西町支店金融共済課長  
〈現 職〉 西町支店金融共済課長兼相談課長
- ▲藤山貫宏  
〈異動職〉 西町支店相談課長  
〈現 職〉 西町支店相談課ワルツ西町店長
- ▲木村有希子  
〈異動職〉 総務部付（西町支店勤務）  
〈現 職〉 西町支店金融共済課金融共済係
- ▲吉田利徳  
〈異動職〉 総務部付（支店長待遇）  
〈現 職〉 西野支店店長
- ▲水谷一広  
〈異動職〉 手稲支店金融共済課推進係長  
〈現 職〉 西野支店業務係長
- ▲前川晃久  
〈異動職〉 西町支店金融共済課推進係主任  
〈現 職〉 西野支店推進係主任
- ▲山岡弘明  
〈異動職〉 西町支店金融共済課推進係  
〈現 職〉 西野支店推進係
- ▲水谷 肇  
〈異動職〉 西町支店金融共済課推進係  
〈現 職〉 西野支店推進係
- ▲高野まゆみ  
〈異動職〉 西町支店金融共済課金融共済係主任  
〈現 職〉 西野支店業務係主任
- ▲竹本則子  
〈異動職〉 西町支店金融共済課金融共済係  
〈現 職〉 西野支店業務係
- ▲小林萌美  
〈異動職〉 平岸支店金融共済課金融共済係  
〈現 職〉 西野支店業務係

JAさっぽろDATA

（平成26年10月末業務実績） （平成26年9月末業務実績）

組合員数	正組合員 4,072名 准組合員 24,344名 合計 28,416名	正組合員 4,065名 准組合員 24,232名 合計 28,297名
出資金残高	48億3千6百万円	48億1千7百万円
販売取扱高	13億4千4百万円	10億9千3百万円
購買供給高	7億3千1百万円	6億3千4百万円
貯金残高	2,613億9千4百万円	2,606億3千2百万円
融資残高	901億9千4百万円	905億2千6百万円
共済保有高	6,070億5千6百万円	6,075億4千1百万円
施設建設取扱高	6億4千9百万円	5億4千万円
管理受託戸数	4,144戸	4,121戸

※ 出資金残高については、処分未済持分を控除した額です。

おくやみ

下記の正組合員の方が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。（10月16日～11月15日）

支店名	氏名	享年	月日
菊水元町	上田 実さん	85才	11/10
琴似	山本金五郎さん	100才	10/26
西町	廣瀬和郎さん	87才	10/31
清田	持田幸雄さん	88才	10/30
	木下玲子さん	78才	11/5
厚別	村西和雄さん	73才	10/26
北札幌	越智節子さん	84才	10/23
	高橋民浩さん	70才	11/15
篠路	松岡禮子さん	82才	10/25
丘珠	赤羽久子さん	83才	11/10
	萩中秀二さん	86才	11/12
	本田良夫さん	79才	11/14

さとらんどさとのクリスマス



12月14日(日)  
10:00~16:00  
さとらんどセンター  
「ぐんぐん」とのステージイベントやクリスマス講座を開催!



日時	講座名・内容	対象	費用
12月17日(水) 10時30分 ～12時30分	クリスマスのお菓子作り 野菜ソムリエさんと 野菜スイーツを作ります!	16名	1,300円
12月27日(土) 10時00分 ～12時00分	そば打ち開放デー 道具が揃ったそば打ち用の部屋 を開放! ※そば粉は各自持参	そば打ち 経験者 各20名	500円

※お申し込みは12月11日(木)以降に、さとらんどセンターまで電話または直接受付ください。実施場所はさとらんどセンターです。

2014

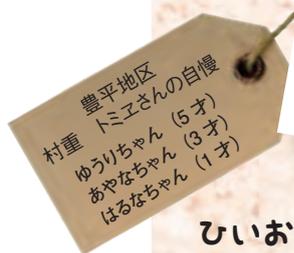
# 虹の大樹

NO.198

虹の大樹 ● 12月号  
平成26年12月10日 ● DECEMBER 2014  
編集・発行 / 札幌市農業協同組合  
〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目1番10号 TEL011-821-1311  
ホームページ <http://www.ja-sapporo.or.jp/> Eメール [kouhou@ja-sapporo.or.jp](mailto:kouhou@ja-sapporo.or.jp)



あなたの自慢 教えてください



ひいおばあちゃんの作る「アイコ」が  
とても甘くてみんな大好き！  
いつもたくさんもらって  
大喜びしています。

明るい性格で、  
いつも賑やか三姉妹！  
「アナと雪の女王」の  
歌を歌うことがブームで  
いつも熱唱しています。

◆みなさまの自慢を教えてください◆

小さいお子さんやお孫さん、新婚さん、ペット、  
料理、新たに家業を継いだ方、家宝など、  
自慢のものを大募集！  
お近くの各支店または本店 広報課まで、  
お気軽にお声かけ下さい。

裏表紙のタイトルは、  
きゅうりやトマトなどに一般的に殺菌剤で使われている  
「ジマンダイセン」をアレンジしたタイトルです。